

一般社団法人神戸市老人福祉施設連盟 第三者評価制度評価委員会

平成28年度第三者評価 評価結果・得点表

特別養護老人ホーム 六甲の館

I. 組織体制とマネジメント	項目数	自己	外部
評価結果		139	139
1. 施設が目指す理念と実現のための基本方針を策定し、周知している。	4	20	20
2. 理念と基本方針を実践するための事業計画を策定・実施している。	5	25	25
3. 経営者・管理者等の責任を明確にし、リーダーシップを発揮している。	3	15	15
4. 経営者・管理者等は、情熱を持って施設の運営に携わっている。	4	20	20
5. 利用者・家族等の意見を反映して施設の運営を行っている。	4	19	19
6. 職員の意見を反映して施設の運営を行っている。	4	20	20
7. 利用者・家族等からの苦情を受け入れ、解決するための取り組みを行っている。	4	20	20

II. 人材の確保と育成	項目数	自己	外部
評価結果		161	165
1. 上質なサービスの提供をするためにふさわしい職員の採用を行っている。	4	20	20
2. 職員のスキル向上のために、長期的・継続的な研修計画に基づいた職員研修が実施されている。	5	24	24
3. 職員のモチベーションを向上させる取り組みを行っている。	4	17	18
4. 職員が働きやすい環境づくりに取り組んでいる。	5	25	25
5. 新入職員に対して適切な教育・指導ができるように体制を整えている。	4	20	20
6. 職員のキャリアパスを明示し、次のステップに進むためのサポートを行っている。	4	19	20
7. 職員の資質向上に繋がる評価制度を実施している。	5	22	23
8. 職種の壁を越えてチームで仕事ができる体制を整えている。	3	14	15

III. 適切な福祉サービスの実施 a.組織の取り組み	項目数	自己	外部
評価結果		222	225
1. 契約に際し、利用者・家族が理解できるように、情報提供・説明を行っている。	3	15	15
2. 利用者・家族の個人情報の取り扱いを適切に行っている。	3	12	12
3. 虐待を起こさないための取り組みを行っている。	4	19	19
4. 利用者の行動を制限しないための取り組みを行っている。	4	20	20
5. 利用者・家族等の意向の把握と満足の上への活用に取り組んでいる。	3	14	15
6. 利用者が心地良く過ごすことができる空間づくりを行っている。	3	13	15
7. 利用者の力を引き出し、安全に配慮した環境づくりを行っている。	3	15	15
8. 緊急時に適切に対応するための取り組みを行っている。	5	25	25
9. 事故を未然に防ぐための取り組みを行っている。	4	20	20
10. 災害への対策を普段から行っている。	4	20	20
11. サービスの質を向上させるために、定期的な自己評価を実施し、公表している。	3	15	15
12. 利用者ひとりひとりの思いや意向を把握するための取り組みを行っている。	4	19	19
13. サービスの質の向上のためにカンファレンスを定期的実施している。	3	15	15

III. 適切な福祉サービスの実施 b.ケアの計画と実施	項目数	自己	外部
評価結果		345	353
1. 利用者本位のサービスを提供するために、適切な介護計画を策定・実施している。	4	20	20
2. 利用者ひとりひとりの個性やこれまでの人生が、ケアの中に活かされている。	3	15	15
3. 個人の記録を適切に作成し、日々のケアに活かしている。	4	20	20
4. 感染症の予防や対応のための取り組みを行っている。	5	23	23
5. 褥瘡の予防や対応のための取り組みを行っている。	5	21	21
6. ターミナルケアの取り組みを行っている。	6	11	11
7. 認知症の利用者のために、適切なケアを行っている。	5	21	21
8. 利用者ひとりひとりに適切な食事の提供を行っている。	5	17	18
9. 利用者の力を活かすために適切なアクティビティを実施している。	4	16	17
10. 利用者ひとりひとりに適切な排泄ケアを行っている。	4	20	20
11. 利用者ひとりひとりに適切な入浴ができるように支援している。	3	14	14
12. 職員は利用者との適切なコミュニケーションを行っている。	5	22	22
13. 利用者ひとりひとりのプライバシーを確保するための取り組みを行っている。	4	19	19
14. 利用者がその人らしい身だしなみやお洒落をするための支援を行っている。	4	12	15
15. 利用者が快適に睡眠を取るための取り組みを行っている。	4	19	19
16. 利用者が電話や手紙によってコミュニケーションを取るための支援を行っている。	3	14	14
17. 利用者が金銭を所持し、使うことの支援をしている。	3	11	11
18. 利用者が趣味の時間を楽しむための取り組みを行っている。	4	20	20
19. 利用者同士が良好な関係を築くことができるように支援を行っている。	3	11	13
20. 利用者が適切な医療ケアを受けられるように支援している。	4	19	20

IV. 地域・家族・他団体との連携	項目数	自己	外部
評価結果		139	138
1. 利用者が地域で生活するための支援を行っている。	3	15	14
2. 施設の力を活かし、地域に貢献する取り組みを行っている。	3	15	15
3. ボランティアを継続的・計画的に受け入れるための体制を確立し、実施している。	4	20	20
4. 実習生を継続的・計画的に受け入れるための体制を確立し、実施している。	4	18	18
5. 利用者や家族のこれまで通りの関係を維持するための取り組みを行っている。	3	13	13
6. 利用者が馴染みの人や場所との関係を維持するための取り組みを行っている。	3	11	11
7. 地域の資源を把握し、よりよいサービスの提供のために有効に活用している。	4	17	17
8. 外部の専門家からサービス向上のためのアドバイスをもらう機会がある。	3	15	15
9. 家族や地域住民への情報発信を定期的実施している。	3	15	15

特別養護老人ホーム 六甲の館

総合評価

施設長の強いリーダーシップのもとで、風通しの良い施設運営がなされている。職員の声が施設長がよく聴かれ、対応も素早く行われており活力が感じられた。新しい取り組みも積極的に行われており、一般的に「必要性がある」と推奨されている事柄については、ほぼ取り組まれている。これは、多くの施設でなかなか実行がされないのが実情であるが、六甲の館では施設長のリーダーシップで積極的に実行されている。様々な課題についてもPDCAサイクルに基づいて組織的に取り組むように仕組み化されている。数年前に職員の離職が多い時があったようだが、振り返りがなされ、よりよい職場環境のための行動がとられている。

処遇面で課題があるが、今後の改善に向けて具体的な計画が立てられて、行動もはじまっている。経営運営面で進めてこられた評価の高い活動が、処遇面でも実現されることが十分期待できる。

特筆すべき項目・取り組み

経営理念が書かれたクレドカードが作成され、全職員に渡され、経営理念を浸透させる取り組みがなされている。また、わかりやすい事業指針書も作成され、職員に配布され周知されている。月2回の役職者会議が行われ、目標の共有化、課題の見直しも行われている。セラピーロボットのパロ(利用者の声や、触れられることで反応するペット型ロボット)を導入されたり、職員から上がった声を、早急に取り入れ、腰痛予防の為に天井走行リフトを設置するなど、施設をよりよくするための改善が行われている。職員研修も力を入れておられ、最新の研修内容が取り入れられている。最近注目されたばかりの、職員のモチベーション向上によいと言われる研修もいち早く取り入れられていた。福祉分野だけの視点ではなく、広く経営運営を意識した取り組みが全体を通して行われている。

改善が必要な項目・ポイント

経営運営面の取り組みが非常に進んでいて、介護業界では先進的といえる活動が多く実施されている。その反面、処遇面での評価項目が低い点が課題である。特にターミナルケアの推進が課題である。しかし、その点についても医師との連携が図られ、研修の実施などの改善計画が立てられ、具体的な行動が始まっていることが確認できた。今後、より高い評価となることが期待できる。改善をより確実なものとするために処遇面の取り組みにおけるキーパーソンの活躍が重要になると考える。介護面、看護面の両方のキーパーソンの活躍に期待します。「経営運営」、「医療」、「介護」の三本柱がそれぞれ、「経営運営面」におけるような活動が展開できることで、より質の高い素晴らしい施設になると考えます。